

『クリスチャン生活』 シラバス

- *クラスの目的：①神学校での生活と卒業後の主の働き人としての生活に指針を与える
②将来、信仰入門クラスや受洗クラスを教えるための備えとなるように、基本的なクリスチャン生活を学ぶ

*授業内容としては、以下のような項目について学んでいます。(学生の状況によって変更する場合あり)

1. 時間の管理
 - ・いかにして自分に与えられた時間を管理し、無駄なく、有効に生かして行くかについて
2. 情報整理
 - ・自分の元に入って来る情報や資料を取捨選択し、どのように分類、整理し、使いやすくファイリングして行くかについて
3. 精度を高める
 - ・奉仕、勉強などにおいて、いかにケアレス・ミスを減らし、確実に実行して行くかについて
4. 健康管理
 - ・身体的、精神的、社会的に、自分自身を適正な状態に保つことについて
5. 燃え尽き症候群
 - ・牧師、伝道者として、ストレス等にうまく対処し、心を病むことなく、また燃え尽きることなく、主の働きを続けて行くことについて
6. 人間関係における賢さ
 - ・対人関係において、いかに賢く対処し、誠実に周囲の人々と接して行くことについて
7. 優先順位
 - ・主の前に何を最優先と考えて、主と人々に仕えて行くかについて
8. 主の働き人と金銭
 - ・献身者にとっても大きな誘惑である金銭を、いかに管理して行くかについて
9. 神聖なる孤独
 - ・主の前にひとり静まり、みことばを学び、静思の時を持ち、過去、現在、未来の多くのことに思いを巡らすことについて
10. アイデンティティ
 - ・主から与えられた自分の賜物、自分の可能性をしっかりと理解することについて
11. ビジョンを持って生きる
 - ・主のご栄光のために、献身者としての自分の未来のゴール、目標、計画を持つことについて
12. リーダーシップ
 - ・主によって召されたリーダーとして、いかなる心得を持つべきかについて
13. 家庭礼拝
 - ・教会の礼拝だけでなく、家においても家族が集まり、真心からの礼拝をささげることの重要性について
14. 家を献げる
 - ・主の働きのために自分の家を献げ、家庭集会を行うことの重要性について
15. 夫婦のコミュニケーション
 - ・主によって結び合わされた同労者としての配偶者と一心同体となるために、いかに緊密にコミュニケーションを取って行くかについて